

帯広畜産大学（女性リーダー育成型）

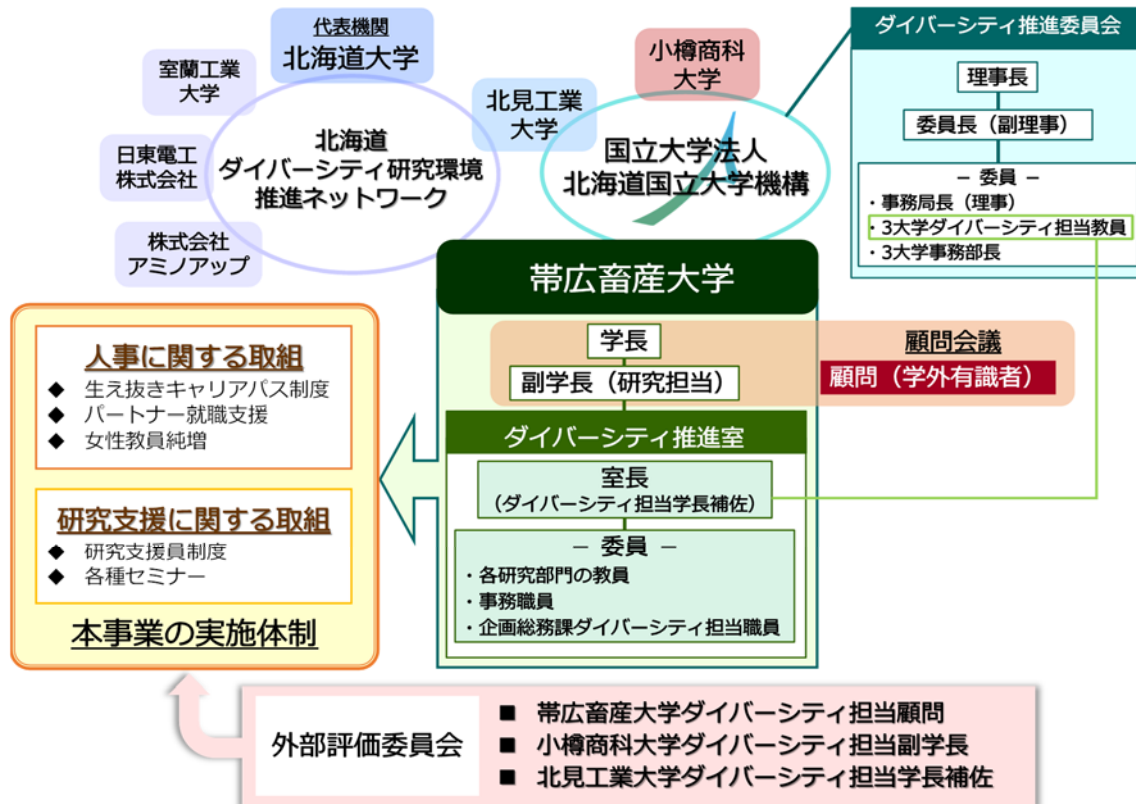
ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ
実施期間：R4年度～R9年度

「生え抜きキャリアパス制度」による女性・若手教員の育成と女性教員が活躍できる環境の整備

【実施体制】

学長の強いリーダーシップのもと、**ダイバーシティ推進担当学長補佐**を実施責任者とし、**ダイバーシティ担当学長補佐**と**研究担当副学長**とで密な連携を図りながら、**帯広畜産大学ダイバーシティ推進室**で、企画・立案・広報を行い、**外部評価委員会**によるアドバイス等を迅速に取組へフィードバックさせるとともに、**北海道国立大学機構ダイバーシティ推進委員会**とも協力・連携し、学内の意識改革や女性教員増加に向けた人事制度改革を加速していきます。

【体制の概要】



【特長】

本学は、**限定的研究分野・制約的立地条件下**のため、性別を問わずに教員の確保に苦慮しており、研究環境を整えても女性教員比率の向上が難しい



- ✓ 国立大学唯一の獣医農畜産系単科大学
- ✓ 北海道東部という立地条件
- ✓ 農畜産業を基幹とする地域

この現状を**高い女子学生比率**や**地域志向の学生の多さ**という本学のポテンシャルを發揮させ持続的な研究者輩出を実現する「**生え抜きキャリアパス制度**」により改善する

【取組概要 (目標)】

- 女性教員採用比率50%以上
2016-2021年度実績+27%
- 女性教員率27%
2021年度実績+13%
- 助教の女性教員比率50%
2021年度実績+21%
- 上位職 (准教授・教授) における女性教員率20%
2021年度実績+11%
- 学長・副学長・教授の女性教員数を5名以上
2021年度末 (2名) +3名以上

【支援内容】

1. 生え抜きキャリアパス制度

本学の学位取得者を対象とした教員採用制度

2. 教育・研究グループ制度

女性・若手教員への研究マネジメント・実施や授業・実習の指導方法の教授

3. パートナー就職支援制度

家族と共に生活しながら教育・研究を継続できる環境の整備

4. 上位職女性教員の登用制度

研究域ごとに准教授以上の新規ポスト設置・現教員の柔軟な登用促進

5. 研究支援員制度の拡充

現制度（妊娠期～小学生）に加えて中高生の子育て教員や介護に関わる教員も支援対象

① 生え抜きキャリアパス制度ですそ野拡大

- ・本学博士課程修了者向けの特任助教枠
 - －学生の比率に応じた女子学生枠設置
- ・特任助教と当該分野教授による共同研究支援
 - －マネジメント力・研究実施スキルの向上
- ・任期終了後の自立支援
 - －特任助教向けの授業・研究指導法研修会

③ 女性の積極採用・登用で上位職比率向上

- ・各研究部門に准教授以上の女性枠純増
 - －期間内1名×4部門
 - －現教員の昇任も含めて柔軟な登用促進

② 家庭事情に沿った採用&サポートでワークライフバランス実現

- ・パートナーの就職支援
 - －本学教職員にみならず地域企業等との連携
- ・子育て・介護教員支援
 - －研究支援員制度拡充（高校生まで対象）
 - ※R3年度までの対象は妊娠期～小学生

博士課程後期

特任助教

助教

准教授

教授・管理職

「生え抜きキャリアパス制度」

女性上位職増に向けた若手女性教員採用・育成制度確立へ

- ▶ 本学の女子学生率の高さ・学生の地域志向性を最大限発揮
- ▶ 学位取得後、本学教員としてキャリアアップさせる大胆な人事制度改革

女子学生率



道内外の入学・就職率



農学系若手女性研究者を全国農学研究機関にも供給



【これまでの活動紹介】

2013 育児休業相談員・窓口の設置

2016 男女共同参画推進室の設置

- －基本方針等策定
- －第1回男女共同参画推進室セミナー（年1回継続開催）
- －女性教職員増加に伴う施設改修

2019 ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）
－北海道大学を代表に道内4大学・2企業との研究交流強化－

- －異分野研究者交流事業
- －子育て教員への研究支援員制度創設
- －メンター制度創設
- －認可外保育園枠確保
- －女性限定公募実施
- －上位職登用に向けた女性教員懇談会

2022 ダイバーシティ推進体制を再編・強化

【お問合せ】

機関名：北海道国立大学機構帯広畜産大学

所在地：北海道帯広市稲田町西2線11番地

連絡先：企画総務課人事係（ダイバーシティ推進室担当）

zinzi@obihiro.ac.jp

HP：<https://www.obihiro.ac.jp/gender-equality>